



特集 渋滞解消に向けて稼働中!! 国道34号大村諫早拡幅

平成30年3月30日に国土交通省から、国道34号大村諫早拡幅について、平成30年度の新規事業箇所となることが発表されました。

■都市計画課(内線431)

国道34号大村諫早拡幅とは

国道34号は、佐賀県鳥栖市を起点に、東彼杵町・大村市・諫早市・長崎市を通る幹線道路です。

県内の南北を結ぶこの道路は、社会、経済、文化活動に大きな役割を果たしています。

大村諫早拡幅区間は、前後を4車線に挟まれた、その構造を瓶の首に例えられる「ボトルネック」となっている2車線区間です。1日33,000台もの車両が通り、休日や通勤時間帯を中心に慢性的な交通渋滞が発生しており、交通事故の原因にもなっています。

本区間の4車線化は、安全で走りやすいだけではなく、物流の促進にもつながり、県央地域の経済発展に大きな影響を与えます。

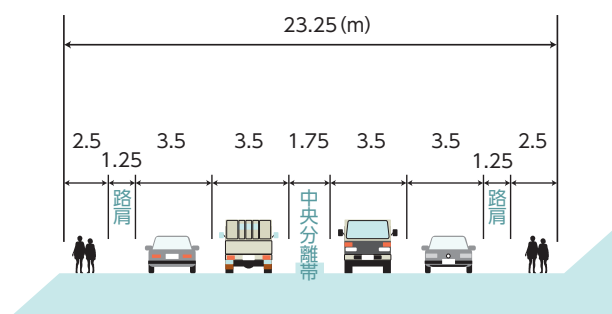
また、長崎医療センター(第3次医療施設)への救急搬送時間も大きく短縮され、救急医療のサービス向上にもつながります。

国道34号大村諫早拡幅の新規事業化決定を受け、今年度から測量設計を実施しています。



標準断面図

【土工部】

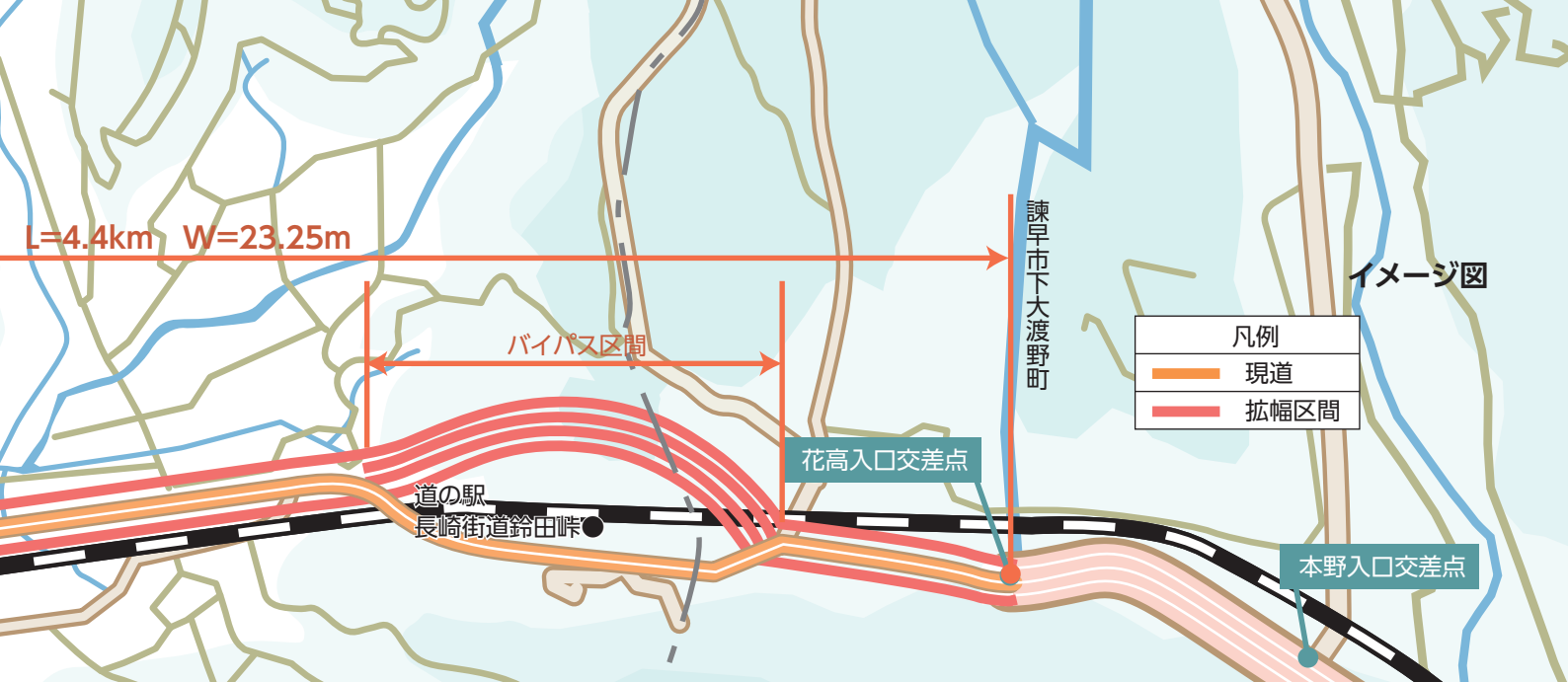


道路の仕様

路線名	: 国道34号
事業区間	: 大村市久原～ 諫早市下大渡野町
延長	: 4.4km
規格	: 3種1級
設計速度	: 80km/h
車線数	: 4車線

事業内容





役割・整備効果

4車線化した場合の役割や効果について紹介します。

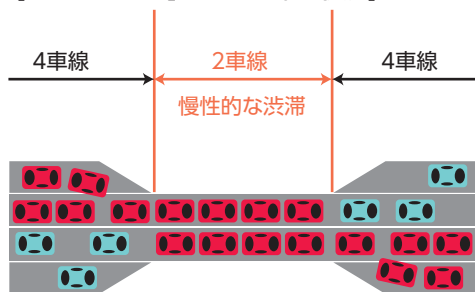
Point 1 円滑な交通の確保による地域発展

現在慢性的な渋滞が発生し、さまざまな経済活動の妨げになっています。4車線化は、日常生活での移動が便利になるだけでなく、スムーズな物流を促し、産業の発展や雇用促進に影響を与えます。

また、諫早市との通勤通学にかかる時間が短縮されることで、一体的な生活圏として成長していきます。



【「ボトルネック」による渋滞の状況】



交通容量不足が解消すると、旅行速度が向上します。

Point 2 地域医療サービスの向上

長崎医療センター(第3次救急医療施設)までの救急搬送時間が短縮します。また、特定の救急車に医師が同乗し、現場へ出動する「医師同乗システム」(EMTAC)により、地域医療サービスの向上が期待されます。



Point 3 安全安心なまちづくりに貢献

線形不良(顕著なカーブや高低差)が解消すると、渋滞が減り、死者事故が減少します。



Point 4 道の駅「長崎街道鈴田峠」のスムーズな出入り

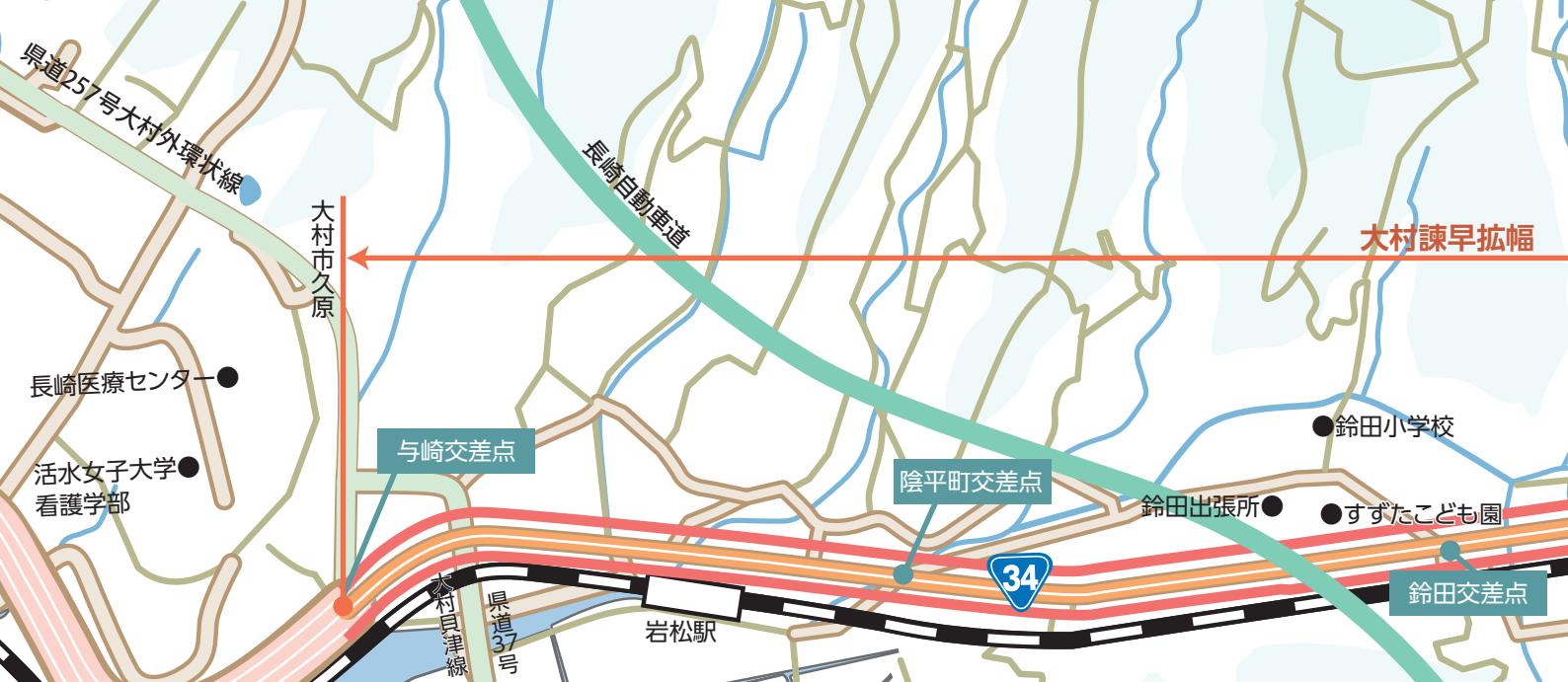
現在は、交通量が多いため、右折での出入りが難しい状況ですが、鈴田峠区間をバイパス化することで、出入りがスムーズになります。



新規事業化までのあゆみ

H24	要望活動に着手
H26.5	「国道34号大村・諫早整備促進会」を設立
H26.7	第1回計画段階評価審議
H26.10	計画段階評価に伴うオープンハウス(意見聴取)が開催される
H26.11	「国道34号大村・諫早間整備促進総決起大会」開催
H27.9	第2回計画段階評価審議 3つのルート案が提示される
H28.12	計画段階評価に伴うオープンハウス(意見聴取)が開催される
H29.6	第3回計画段階評価審議 ルート案の決定
H29.8	都市計画素案の提出
H29.12	「国道34号大村・諫早間整備促進総決起大会」開催
H30.1	国道34号大村・諫早の都市計画決定告示
H30.2	石井国土交通大臣へ要望書を手渡し
H30.3	新規採択時評価の審議
H30.3	平成30年度新規事業化決定!
H30.9	測量に伴う地元説明会開催





これからの事業の進め方

地元や関係者との協議を随時行いながら、事業を進めていきます。

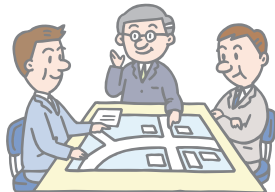
Step 1 測量・地質調査

現地の測量および地質などの調査を行います。



Step 2 設計協議

調査結果に基づき、河川または道路の設計を行い、その内容について地元の皆さんと協議を行います。



Step 3 用地測量と物件調査

用地幅杭を設置した後、境界を確認し、一筆ごとの用地測量や建物などを調査します。



Step 4 用地協議

関係者と用地買収や家屋移転などについて協議します。



Step 5 調印と登記手続

協議内容の了解を得た後、契約調印を行います。その後、登記手続きおよび物件の移転を確認し、補償金を支払います。



Step 6 工事説明

工事の進め方、工事中の交通処理などについて、説明会を行います。



Step 7 工事

工事期間中も、乗入口など随時協議します。



Finish 工事の完成

国道34号拡幅事業の円滑な実施には、皆様のご協力が不可欠です。ご理解のほど、よろしくお願い致します。

